夕刊
磐城新聞
七月三十一日發行
發行所 磐城新聞合資會社
（日曜祭日翌日休刊）
東京振替一〇八〇五五六五番

今は昔村の珍説
猩々寺 斌

（二）

時間が來ると生徒達は蒼褪めてぶんず色に變つた唇をかち〱ふるはしながら教室の硝子窓の前に整列する。それを先生教室の中から號令かけるのだから愉快だ

『右へならへつ。誰だ。そこでまがつてんの小野か』などゝ硝子窓の中から眼鏡の底を光らせて指さされるぶくちやつかりしてゐる

『かけ足すゝめつ。庭の廻りを三十回廻れつ』

と來る、さあ大變だ。いくら猫の額程の庭でも三十回廻ると相當にこたへる。列が亂れたりきれたりすると硝子窓の中からわれ鐘のやうなどなり聲だ

『遠藤つ、ぶんなぐつとこの野郎』

三十回廻つてへとへとになり、寒さなんかどつかへけしとんで全身から湯氣がもう〱たつやうになると『よし、体操終りつ、教室へ入れ』となる。やれ助かつたと、からだ中汗でほか〱になつて教室に入ると先生は一人でゆつくり火鉢に當つてこれもほか〱として蕩然と目を細めてゐるから言ふ風でも差支は無かつたらしい。それが證據に敎へ兒の中からは町へ行つて立身出世してる者が相當あるし、近代的な與太もんだつてあたり前に罷出してゐるのだから。この老先生が村長とてもうまがあふと見えて仲の良い事はたもうらやむばかりだつた。この村長が又ふるつてゐる學校へ來るたび此の老先生に逸話を提供して行くのだこれは全部聞いた話だが面白くて思ひ出すたびふきだしてしまふ

或る日の事一通の手紙を持つてやつて來たこの村長不審の目をひからせながら

『先生、こうだ手紙來たたか、おらあ豚の子にお祝なんぞやつた覺はねいだが、なんだべまづ』

新刊紹介

△國民法律顧問八月號（會費半年分一圓二十錢、東京市荒川區尾久町五の一一八一其會）

△財政情報八月號（一部三十錢稅一錢五厘、東京市銀座西五番地其社）

悲しき戀
泉島 影美

仄かなる乙女の心に
冷たきは雨よ
散つても紅い花びら
あゝ悲しき 花よ

懐かしの丘に來て呼ぶは
想出の夢よ
呼べども夢は遙かよ
あゝ悲しき 夢よ

小鳥鳴く丘の陽は白く
たゞ一人聞くよ
戀とは青春を泣く鳥
あゝ悲しき 鳥よ、

天氣豫報
小名濱測候所觀測

今晚は南の風驟雨模樣
明日は南の風曇一時晴

8月1日
△水野忠邦私娼を禁ず（天保一三）△日清戰爭起る（明治二七）△新橋下關新橋新潟直通運轉開始（同三八）△北海道に市制施行（大正一一）

8月2日
△學制頒布（明治五）△大久保利通淸國に赴く（同七）△人見絹枝歿（昭和六）△電話發明者ベル死す（一九二二）△獨大統領ヒンデンブルグ歿（一九三四）

平局俳黎會（六） 七月句會

『螢』

刑務所の塀の高きに螢とぶ　殿木麗月
光りつゝ螢流るゝ瀬の早さ　國玉碧笑
雨止みし軒端に螢火流れけり　市川青山
足洗ふ背戸の流れや螢飛ぶ　佐藤艶女
草舟の螢火ゆるく流れけり　大和田水明

産業振興と過剩勞力利用（三）
四家平職業紹介所長談

斯かる出稼者を目して敗殘者 見るは偏見と云ふべく敗殘者所か一家を更生し市町村を更生せしめんとする意氣に燃える立派な人達であります、斯る人達の出稼は之を奬勵し且つ之を鞭撻し、出發に際しては其の行を壯かりしならしむる爲め市町村長以下關係者は其首途を見送ること、入營兵の如くすべきであると考へます、斯くすることに依つて出稼者の尊さを感ぜしめ敗殘者となりと云ふゆがんだ觀念を除去し正々堂々出稼する樣指導し基本觀念を是正するの要あるものと存じます

二、女中、女工等は卑下する職業なるか

1 女中　女中と云ひば下女、婢を聯想し最も下等なる職業と卑下し馬鹿か低能兒の如き者でなければ就職せざる如く考へる人もあるが、其れは昔事で現代の女中なるものは前述の如き者は就職し得ない計りでなく假りに就職するも女中としての任務を完全に果すことが出來ないのであります、如何となれば女中なるものは主婦の代理をなすべき重要なる役目をもつものであつて、將來一家の主婦として一家の切り廻しをなし、良妻賢母たるの人格を有する人でなければ就職し得ざる職業であります（奴隸的の就職は別として）

講談

贈河野江名前町長　珠雲 小野務平

多歲營々不顧身
窮荒化化富强民
丹心一片全淸節
今日閑雲野鶴人

妖刀流轉（ようとうるてん）
(154) 邑井貞吉演　佐々木今朝吉畫

惡漢の惡計（六）

蝮の三九郎なか〱狂言はうまいもので、いかにも朴訥な百姓らしく頻りに熊吉の權三を宥める

三『コレ對手は誰だと思ふお武家樣ぢやアねえか、此方は吹けば飛ぶような百姓だ、斬捨御免の無禮討にされたつて、泣寢入りに濟まなけりやア成らねぇ身分だそれをお武家樣が斯うやつて兩手をついてお詫なさるは、よく〱濟まねぇとお思召になればこそぢやアねわか、この上文句をいふと罰が當るぞ、腹も立たうがぢつとマア氣を鎭めて居ろ、旦那樣何うも恐れ入りました、何卒お手をお上げなすつて、御大儀で御座いませうから、構はず横にお休みなすつて下さいまし、只今承はりました處では、あの新太郎殿もお亡くなりになりましたので……』

新『左樣で御座る、與四郎殿も手にかけ、拙者を始め多くの者へ傷を負はせ、家中を騷がせし廉により、本來なれば縛り首に行はるべき處を、上格別のお慈悲を以て、先刻切腹仰せ付けられ、今にもこれへ死體をお引渡しに相成る筈で御座る』

三『エツ、ヤレ〱まアおと可哀想にそれあマア飛んだ事で御座いました、重ね〱旦那樣の御心中お察し申し上げます、ソレ見ろい權三、若旦那樣は御切腹だと仰しやちやアねえか、して見ればそれでお互樣だこの上旦那樣をお恨みしたつて何うなるものぢやアねわ、何事も約束づくと何卒お前も諦めて吳れ、どうも殿樣飛んだお騷がせを致して相濟みません、只この上のお願ひは可哀想に年を取つた家の親父が、末つ子の與四郎に先立たれまして、他の見る目も氣の毒な程の歎きよう、一晩の中に父親も母親も、體量が半分がた減つたかと思ふ程、めつきり窶れて了ひまして、モツこの世には望みが無えから、夫婦とも髮を剃つて、坊主になるの堂守になるのと泣いて居ります、私達や親類共も、いろ〱止めたんで御座いますが、どうしても出家をしたい望み、就きましては怒れ入りますが、亡き若旦那樣まだ弟の與四郎へ追善供養と思召し、年をとつた二人の新發意へ何卒、寄進をしてやつて下さいまし』

と空涙をこぼして、三九郎が本音を吹いた。出ようによつては熊吉が尻を捲くつて暴れる了見

これを聞くと新左衛門、座り直して兩人の顏をヂロリと見たまゝ、暫らく默然として居たが

新『成る程、よろしい、承知いたした、與四郎の兩親が、出家して亡兒の菩提を弔ふに就て、與四郎新太郎冥福の爲め、寄進をせよと申さるゝなら、元より快く喜捨もいたさうが、拙者も中川新左衛門、目もあれば腹もある、相當の事は致すが、包金の多寡を所存だから、出直しは致さぬぞよ、兩親出家の儀も捺え事ではあるまいな、またお手前方兩名が正しく與四郎の兄弟に、紛れも無いやら僞物やら』

三『エツ』

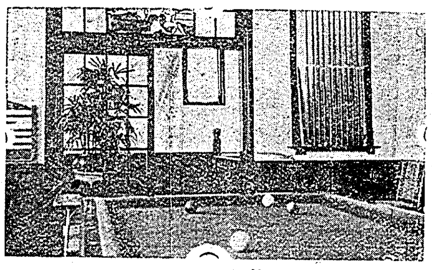
新『何さ、今宵は何事も云はぬが花、佛前へ、手向けの供養も亡き伜に、父が寸志と御承知成されい、二言と申さば新左衛門、片手は深傷に不自由ながら、拙者も武士だお前方、無事に其の場は立たせねぞ』

嚴然として云ひ放ち、傍らの手文庫より、金子一封白紙に包み、兩名の前へづつと出したが、眼光鋭く射るばかり、何うやら今の言葉では、騙りを承知のようにも思へたから、熊吉も三九郎も、愚圖〱しては危ないと、早くも覺つた樣子

廣告

初夏の氣分と行屆いたルーム
お出をお待ち致します。
珈琲と御食事　グリル バツカス　電七〇二
女店員募集　全部給料制度　品位良き方を望む　經驗無き方も良し

藥品 百貨
福島縣平市二丁目
西村屋藥舖
藥劑士 鈴木新右衛門
電話三番 振替 東京六・二九九 仙臺一・二〇一



鐵道省指定記念
小名濱……湯本間乘合自動車無料乘車券サービス

乘車券は小名濱馬目自動車店、西野屋自轉車店、湯本驛前丸本、矢內自動車店に御座います。三人樣以上はハイヤーをサービス致します。何卒御利用下さい。

小瀧へ!!!
◇宿泊料 1.50 2.00 2.50
（御滯在は左記料金にて中食料をふくませます）
◇日歸溶席料 .20
◇自炊料 .50—.80 ｛入浴料・室料 夜具料一切｝
◇料理一定食 .80 1.00 1.50
（その他一品料理洋食）
◇湯効 神經痛・リウマチス・胃腸病 痔疾・婦人病・逆上・中風肥・胖病
（内務省東京衛生試驗所檢定濟）
◇諸設備 撞球臺・高級ラヂオ・大廣間 讀書室・近代式溶場と洗面所・水洗式便所 小動物園・タクシー部・御子樣運動器具
◇名物 川魚料理（うなぎ・鯉）蜂蜜羊かん
◎女中數名入用◎
常磐線湯本驛 小瀧鑛泉
御旅館 御自炊 瀧の湯
電話（小名濱）103番

醫學士 吉田久雄
吉田眼科醫院
平市紺屋町 電話六八番

耳鼻咽喉科
高柳醫院
（入院應需 自炊ノ便アリ）
醫學博士 高柳博明
平驛前（電三三六）

七夕材料
今年ハ市制記念トシテ一層キレイニ飾リマショー
五色短尺。紙テープ三分六分。パラピンテープ。ツヤ紙テープ。金銀星。光玉各種。楠玉四寸ヨリ二尺マデ。金銀紙。紙風船大中小。コンクルモール。セロハンテープ。飾玉提灯其他特ニ新品澤山取揃ヘテ皆樣ヲ御待チ致シテ居リマス。
平市一丁目
問屋 七夕材料 森下商店

新興平都市の名物ニ
七夕祭 がおとづれてまゐりました。
各種材料紙豊富に取揃へ格安大勉强致します。

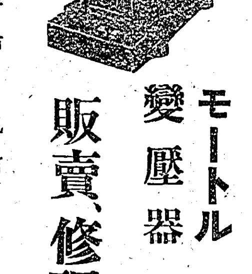
◈吹流用＝艶紙テープ	（各色）	六分巾	
◎テープ	（同）	三分巾	
同		六分巾	
同		一分巾	
◈藥玉用＝ビレー紙	（五色）		
レデー紙			
◈其の他＝金銀紙…艶紙…手工紙（大判）			
パラピン紙…セロファン紙…ボール紙			
七夕紙（大判・並判）			

和洋紙 文房具と　坂本紙店（平市1 電18）

◇御新盆の戒名入提灯！
御注文は是非價格低廉の！
スガノヤ提灯店へ
平四 電九五番
お早いお方には特にサービス致します
……特製スソ模樣入レモ出來マス

新盆の戒名入提灯
例年の通り御安く御注文に應じます。
弊店の提灯が……體裁が良くて値段の最も安い事は自分で一切の製造仕上げをする事と場所が不便の爲で有ります。
平市才槌小路
金子提灯店

肺病ロクマク
其徵候としては原因なくして肩がころとか胸が痛むとか、寢汗が出るとか、輕くて繼續する『セキ』をするとか、顏色が段々蒼白くなるとか、体重が月々著しく減ずるとか、朝より午後になると輕度の熱が數日以上續く場合
感冒又ハ流行性感冒の後久しく疲勞不快の感覺を脫せざる場合には『ゼヒ』一二週間位服用して下さい、必ず御滿足を得る事と信じます、今迄に全快せられし御方は數多く御座います。
此藥は他の藥店にありません。
價一週間…三圓 二週間…五圓五十錢
ハイロクノール代理店
常磐線植田町 安田屋藥局 電話番一〇三



モートル 變壓器 販賣、修理
平市月見町
合資會社 佐藤鐵工所
電話三六二番

輕減の公約に對して負擔はどうなるか？

新議員の戸數割耐熱査定

市民の關心尖る

市會の成立によつて明朗市政當面の土臺が築かれた平市は近く愈よ市長の正式決定と共に市政の運營が本格に開始されるのであるが、新裝平市が眞つ先に課せられた大きな仕事として豫算及戸數割の査定がある。即ち市制實施より今日迄の豫算經理は市制町村制施行令により既定の其れに對し知事の許可を受けたもので既に市としての議決機關が成立し更に近く執行機關たる市長が決定すれば市獨自の立場から總ての自治行政を樊理せねばならぬので、豫算の編成、課税の査定何れも急速決定を要する處から平市當局は市當面の仕事として之等の檢討上暑熱と闘つて一と瘠發を餘儀なくされてゐる、因に既定の分は豫算（平）四十六萬六千七百十七圓十四錢、（平窪）二萬三千九百六十八圓、合計四十九萬六百八十二圓、特別戸數割賦課額（平）八萬八千七百四十圓（四千九百三十戸）一戸平均十八圓（平窪）八千六百五圓（四百八十戸）平均十七圓九十二錢で之に對し今回の編成及び査定は市街地農村の均衡を持す爲若干異動あるは免れざるべく、市制實施が各自の負擔にどう影響するか市議立候補當時市民負擔の輕減は各人均しくその一枚看板として揭げた丈けに相當の注意を以て結果如何を觀られてゐる

優勝旗を目指して勇躍仙台へ

磐中軍　午後一時組合せ決定

郷土の期待を双肩に擔つて目指すは『榮の大旆』――縣下大會で決勝に進み東北豫選の出場權を獲得した磐中野球部は愈よ今三十一日午前六時平發、山本部長の引率で勇躍仙臺に向つた（宿舍は南町芭蕉館）けふ午後一時から宮城縣廳四階會議室にキャプテン會議が開かれ諸般の打合後組合せを決定、かくて熱戰の火蓋は愈よ明一日午前八時から切られる甲子園への最後の關門をして精鋭七校を向ふに廻した磐中軍の活躍にファンの血は早くも沸き立つてゐる

四倉市場は秋蠶景氣近づく

來月二十五日開場　出廻り二萬貫突破か

そろそろ上簇期に入つた夏繭は三阪澤波の山間部だけなのでその數量きごく少いが次には直き秋繭の掃立が待つてゐる、蠶業取締平支所管內の掃立は早くも明一日邊りから始められるので目下係員が連日出張これが指導に當つてゐるが上簇は大体來月二十四日前後　春繭の終了以來閉場してゐた四倉繭市場も來月二十五日から開場するが昨年の出廻りは二萬一千貫で今年は春繭値等から見て若干の增量を示すだらう

尙晩秋繭の掃立は九月中、下旬になるだらうと見られる、秋蠶から晩秋蠶へ――農家には今年もまた忙しい蠶蠶のシーズンがやつて來るのだ

自治會懇親會

入山自治會では來月六日晴雨に拘らず午前十時三十分湯本驛集合四倉町柏屋に於て役員懇親會を開催すると

會員五百名參集 在軍分會臨時大會

決議、決意宣言可決

昨今の時局に鑑み會員五百餘名を有する在郷軍人會平市聯合分會では明一日舊平町分、二日舊平窪分の會員を何れも午後一時から平第一小學校講堂に招集臨時大會を開く。勅語奉讀、會長訓示後『北支事變に鑑み、凡ゆる艱難を突破し皇事の使命達成に邁進し以て天業を翼贊し奉らむ事を誓ふ』の決意宣言を決議、簡閲點呼執行官山口少佐の時局講演を聽く、尙決議事項左の如し

決議

一、吾等は先つ迅に出戰準備を完成し明日の戰ひに備ふると共に國論統一の核心となり高度國防の完璧を期す

一、吾等は第二線國防の强化充實を期するため形而上下の諸準備を整ひ國家總動員の態勢下に躍進せんことを期す

一、吾等は帝國政府の毅然たる所信斷行に協力支援し徹底膺懲の實を擧げしむるに萬遺憾なからむ事を期す

銃後の護りを堅めよ

國防婦人會設置奬勵

銃後の護り、國防婦人會は漸次普及されてゐるが郡軍分會別に見て郡下にも左記未設置町村があるので當局ではこれらに對し極力設置方を奬勵することとなつた

小川　三阪　川前　錦　入遠野　上遠野　田人　內郷　江名　飯野　高久　豊間

獻金熱愈よ熾烈！

天理教會起つ　募集着々進む

市內古鍛冶町天理教山名大教會磐城平分教會でも去る二十六日管內十三ヶ宣教所長を招いで獻金募集の協議をなし着々募集を進めてゐる、繰り次第送付するが半額は若松二十九聯隊に納めその半額は國防費に獻納する

七割を支給する

平電力株式會社では今回社員を國防の第一線に送つた關係で在隊中は家族に對し日給の五割、更に社宅に二ケ月居住させて轉宅後はその後二ケ月間は全給、其後は月給の半額を支給、銃後の護りを固める

銷夏漫談

なり度きは市會議員

新田町の美形間には斷然必要な存在　氣の揉めるはみ臺どころ

『アータシのすうちやん市會議員……』なんて之では少しく語呂が惡いが、幸にして字餘りの關係でも無ければ雜巾がけの景氣附けに、取り敢えず歌にでもして唄つて見たい樣な美形連も無きにしも非すらしい。昨日の本紙にあつた『ヘン、馬鹿にしなさんな、あの人なんか市參事會員よつ』と許り、光輝燦然たるワラワのパトロンを全新田町に誇負した女があつたと云ふ事も、强ち艶非子の創作と許り一笑に附し了はれぬ迄に、今や灯紅く女美しき田町界隈では新裝大平市會議員の誰れ。彼れ・甲。乙を話題に上して大に夏の宵の官能を顚はせて居るとやら、そんなこんなで誰れ其れを『好き』つて云つた。とか云はなかつた、とか思春期に在る猿の處女會の樣にキャッ、キャッと奇聲を上げて大騷ぎした　げ句アイスキャンデーを十錢分奢らせられたり市會が出來てからの賑やかさつたらお話の外だ。との評判さへ傳はつて居る今日ではある

0

事態夫れ既に斯くの如く今や信賴する夫君に英姿颯爽と市會議員になつて頂いた爲、時に連帶を賴み込んな關係から動もすれば退嬰萎縮的外交に終始した里方に對しても斷然顏が良くなつた嬉しさもさる事乍ら、斯う世間から持て囃されては町の時代ですら兎角『長會議員』になり勝ちだつた處へ、今度は其れより遙かに念入りな『酒會議員』にならねば良いが――とみ台所の心配もなみ大抵で無い。とは世には苦勞は絕えぬもの哉。の感更に深いものがある

0

次は別方面の話だが序なので――

『明朗市政は廳內から……』まさか其んな標語が出來たわけでもあるまいが、新銳古剛を網羅した平の新市會が誕生するや、吏員の人事刷新風に密つと頸を撫で廻して見た連中は此際小姑連の機嫌を惡くして置いては後の祟りが怖ろしいとでも氣をまはしたのか、今迄は途中で逢つても知らぬ顏の半兵衞をきめ込んで居たのが、急に一丁も先きから帽子を取つて來るのがあるなど人間も之の位現金なら澤山だ。と算盤高い世相の側面戰に微苦笑してゐた人もあつたさうな

。。。。獻金寄託。。。。

福島聯隊區司令部への其後の獻金寄託左の如し

（國防費）小名濱町大平勤百十圓　勿來町赤津ヒロ十五圓

南町産看生活動

慰問資金約百圓募集

市內南町平產婆看護婦學校では淸野校長が第一線に立ち全生徒により昨二十九日から戰病歿傷者遺家族慰安の爲市內一圓に亘つて資金募集の活動を開始したが第一日丈けで合計九十五圓八十七錢を得引續き炎天下を活動中である

至誠の結晶千百圓

平市各種婦人團体の募集成績頗る良好

國防、愛國、市各婦人會、女子青年團の合同主催に係る國防運動資金の映畫會は去る二十二日より一週間に亘り市內世界館に於て開催したが時節柄各方面の共鳴多く

一、收入の部　金千六百二十九圓二十錢也　內譯―金千五百七十四圓七十錢也…寄附金總額別紙明細書の通り　金十七圓五十錢…觀覽券寄贈費の分　金三十七圓也…國防婦人會幹部有志別途醵金寄附（出征軍人遺家族慰問指定寄附）

一、支出の部　金四百九十二圓七十三錢也　內譯―金四百八十二圓五十錢…入場券一九三〇枚分世界館支拂　金五圓九十三錢…帳面二十一冊及用紙代　金四圓三十錢也…市內各部連絡自動車賃二臺分

差引殘額　金千百三十六圓四十七錢也

の優良な成績を收め之を左記の如く處分して

金三百圓…國防獻金　金二百圓…在滿北支將兵慰問金（陸軍省に寄託）　金六百三十六圓四十七錢也…平市出征遺家族慰問並に救護費

銃後の護り

市內田町昭和タクシー經營者野崎滿藏、同喜八郎の兩氏は金百圓を國防費として獻金、尙國防の第一線に出た運轉手四名に對しては入營

。。。理髮賃値上。。。

平署管內理髮組合第一部では物價高に伴ひ明一日から約一割の値上げを行ふ

九時迄に寢よ

あすからの夏休みに　各校で注意書配布

あすからの夏休みに各小學校では三十一日午前八時から終業式を擧げ各校長が夫々夏休中の心得を話した上左の如き印刷物を全兒童に配布した

一、朝は六時までに起きよ　一、ラヂオ体操に出て來い　一、起きた時寢る前齒を磨け　一、朝の中に勉强せよ　一、無作法な事するな　一、だまつて外に出るな　一、こづかいをねだるな　一、惡いアイスやバナ、な食べるな　一、出來るだけ家の手傳ひをせよ　一、腹卷きをして九時迄に寢よ

尙招集日は第一、第二、第三の各校が十六日午前七時、第四校が同日午前六時

海は招く

夏休みを迎へ各濱で宣傳

いよ〳〵あすから樂しい夏休みに入るので各濱では競ふて『海は招くよ！』のポスター、チラシ戰で浴客の誘致に馬力をかけてゐる、ハイキングコースの設定などから近來頓に賑ひ出した勿來浴場でも靑年團、消防等が中心となつて『一日の行樂勿來へ』と織り込んだチラシ數萬枚を撒布した、有料脫衣場は一人五錢で風呂のサアヴィスあり定期自動車は勿來驛より大人十錢（往復十五錢）小人五錢

豊間海岸へ

―第二の夏季聚樂―

平第二校では既報の如く明一日から二日間豊間村薄磯海岸で四年以上の希望兒のため夏季聚樂を催す、兩日共煙火合圖で午前五時五十分片倉製糸前集合自動車で出發する

第子屈溫泉から

落突荒寥と云つた感じは阿寒國立公園の持味だ。そして內地に見られない、雄大さはある。弟子屈（デシカゞ）は新開地氣分の漲る面白い溫泉だ

七、二八　弟子屈に於て　山田生

。。。。。。平署土用稽古納會。。。。。。

平署の土用稽古は去る二十日から行つてゐたが三十一日終了、午後から納會紅白試合を行つた

江名助役推薦町會

江名町では來月二日午前十時から助役推薦町會を開き前町議江尻藤次郎氏を滿場一致推薦する

第一生職業調査

平第一校では夏休中職業指導の參考資料として高等科二年生に產業勞務者の動向を調査させる爲三十一日各區長宛夫々依賴狀を送つた調査兒童は何れも『職業調査』の腕章をつける筈

。。。。洋服泥近く公判。。。。

既報―友人宅から洋服を盜んだ市內南町生れ鈴川間次（三七）は三十一日竊盜罪で起訴され近く平區で田中裁判長で公判開廷

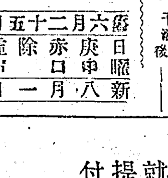
。。落磐。。

內郷村綴居住磐城炭礦採炭夫安農萬次郎（三五）は三十一日午後五時半頃同礦綴東斜坑第一斜坑內で同僚丹野耕造と共に枠入れ作業中落磐あり、丹野は逸早く避難したが安農は逃げ遲れて下敷、三十一日午前二時遂に絕命

（小名濱潮候觀測）

一日　滿潮　前九、五五　後―　干潮　前四、五〇　後―

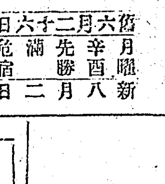
二日　滿潮　前―　後一一、一〇　干潮　前六、四〇　後―



舊六月二十五日　日曜　新八月一日　庚申　赤口　除　虛宿

諸判定總覽　東京市本郷區湯島四丁目　高島易斷總本部　神誠館

▲一白　一と度決意附きし上は何處までも進むが勝▲二黑　運氣は上乘にて才力に伴ひ計畫ものび行く▲三碧　小成に安んじて大事を企てざるが安全の日▲四綠　輕々しき行動に出づれば意外の破敗を設る▲五黃　一徹頑固の傾向あり常て不利を招く事多き日▲六白　常に長者の意見に從ひ溫和堅實なれば良運▲七赤　眞面目な態度を以て小事もおろそかにせねば吉▲八白　花の盛りは過ぎたれば實を結ぶ樂しみあり▲九紫　爲す事行違多き日金談緣談困難しよう取れぬ



舊六月二十六日　月曜　新八月二日　辛酉　先勝　滿　危宿

▲一白　お先走りは失敗の基となり味方の反感甚し▲二黑　氣分落付かず兎角人の甘言に乘り易し注意▲三碧　泥沼に足をふみ込みたる如し進退自由を失ふ▲四綠　古きすの痛み出すが如し應急の處置施すべし▲五黃　運氣至極良好にて無理さへ行はざれば吉し▲六白　分外の大望を起して失敗せんとす▲七赤　出ることと少なくして入ることの多き大吉日▲八白　定業が吉▲九紫　人を賴り過ぎて落び事の生ぜんとする日建築起業旅行も吉　嫁はるゝ傾向あり病厄注意

七夕祭りの彩色繪はがき

今年の七夕祭は!!!、!!!輝やく市制を記念し各位いづれも競ふて新趣向を御研究のことゝ存じます。

先進地仙臺市を凌ぐ郷土の新名物を宣傳する爲昨年七夕祭繪はがきを發行して絕讚を賜りましたが今年は更に一段の精彩を加へ寫眞原畵を着色しプロセス印刷に依つて素晴らしい美麗な原色繪はがきを作製し二十五日頃から發賣することになりました。

今夏の七夕祭を宣傳紹介する爲暑中伺ひや七夕祭りの御案內狀に是非御利用下さるやうお奬め申上げます。

七夕祭彩色繪はがき（十數色刷）

一組八枚、金二十錢

大量御注文は特に割引の御相談に應じます。

福島民報平支局　平市田町（電話六一二）

齒科一般

平市田町（安齋醫院向）　齋藤醫院　東京齒科醫學士　齋藤賢三

外科、內臟外科　エツキス光線科　……新設……產婦人科

院長　安齋徹　醫學士　黑澤廣

入院隨意　平市田町　安齋醫院　電話四七五番

謹啓　盛夏之候益々御淸祥の段奉賀上候陳者大雄院新盆に相當り申候に就ては甚だ勝手乍ら當方の都合有之提灯其他供物等一切御遠慮申上候に付御了承賜り度此段御願申上候　敬具

昭和十二年七月二十九日

南町警察署通り　萩原節夫

廣告

磐城名物　靈峰羊羹（れいほうようかん）

小川鄕驛前　平屋賓店

東西會社の新商品　石鹼　齒磨　齒刷子　連鎖店にあり

良い電球は※眼の護り※

國產　トウランプ